

## 吹二留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和6年度）

### Ⅰ 育成室の概要

#### （Ⅰ）児童数・教室数（令和7年3月1日時点）

児童数1111人（うち配慮を要する児童8人）						教室数
内訳	1年	2年	3年	4年	5・6年	3教室
	45人	31人	27人	6人	2人	

#### （Ⅱ）受託事業者

特定非営利活動法人スポキッズ（契約期間：令和5年4月～令和8年3月）

他に受託している育成室（吹六育成室、西山田育成室、江坂大池育成室）

### Ⅱ 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	3
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

### Ⅲ 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。
- ②保護者アンケートの「保護者との連携、保護者への情報提供の頻度・内容について（連絡帳、おたより、学級懇談会など）」の設問で、年度末に実施した結果では、「満足」と「少し満足」の回答を合わせて約98%と非常に高い割合となっており、1学期・夏休み終わりに実施した結果から約14ポイント増加している。
- ③法人独自の取組である親子体操教室や法人内4か所の育成室での合同運動会のほか、年4回の懇談会を活用して、対面で会う機会を生かせる内容を企画して工夫する等により、保護者への連携や情報提供を図っている。